

空間、時間、そして人間の葛藤を巡る詩的宇宙の極致  
高精細レストアで蘇る、映画の奇跡

もはや、すでに。

# NOSTALGHIA

アンドレイ・タルコフスキー

ノスタルジア

4K  
修復版

OLEG JANKOVSKY  
ERLAND JOSEPHSON  
DOMIZIANA GIORDANO  
UN FILM DI  
ANDREY TARKOVSKY  
Distribution by ZAZIE FILMS, Inc.  
SUPER-RAW Restoration Project  
LICENSED BY RAI.COM S.p.A. - Roma - Italy  
All Rights Reserved.  
RaiCom

# 崇高なる黙示

# 録的映画体験

タルコフスキーによる詩的宇宙の極致が、  
高精細の4K修復版によって、今、蘇る。



1983年

カンヌ国際映画祭

この映画の創造に対する特別大賞  
国際映画批評家連盟賞  
エキュメニク賞



旧ソ連映画界の巨匠にして現代映画に多大な影響を与え続ける不世の映画作家、アンドレイ・タルコフスキー。『惑星ソラリス』(1972)や『ストーカー』(1979)など映画史に傑出する作品を世に送り出した後、はじめてソ連国外で製作された長篇第6作『ノスタルジア』(1983)。イタリアで撮影された本作は、タルコフスキーが「祖国を離れたロシア人特有の精神状態=ノスタルジアを描きたかった」と述懐した作品である。中世からルネサンス期のフレスコ絵画と近代美術が一体化したような、美しい映像。監督の父アルセーニイ・タルコフスキーの詩が読まれ、ヴェルディの「レクイエム」やベートーヴェンの「第九交響曲」、そしてロシアの民族音楽が印象的に使用される。

水、火、光、闇——。陰影に富んだ映像と繊細な音響。空間、時間、そして人間の葛藤を巡る、タルコフスキーによる詩的宇宙の極致。2022年に撮影監督ジュゼッペ・ランチの監修のもと、ローマのチネテカ・ナチオナーレの協力で4K修復され、ボローニャ復元映画祭2022でワールドプレミアとなった。今、蘇る、映画の奇跡。

**Story** イタリア中部トスカーナ地方、朝霧にけむる田園風景に男と女が到着する。モスクワから来た詩人アンドレイ・ゴルチャコフと通訳のエウジェニア。ふたりは、ロシアの音楽家パヴェル・サスノフスキーの足跡を辿っていた。18世紀にイタリアを放浪し、農奴制が敷かれた故国に戻り死したサスノフスキーを追う旅。その旅も終りに近づく中、アンドレイは病に冒されていた。古の温泉地バーニョ・ヴィニョーニで、世界の終末が訪れたと信じるドメニコという男と出会う。やがてアンドレイは、世界の救済を求めていく…。



監督・脚本：アンドレイ・タルコフスキー 脚本：トニーノ・グヰッラ 撮影監督：ジュゼッペ・ランチ 出演：オレグ・ヤシコフスキー、エルランド・ヨセフソン、ドミティアナ・ジョルダノ

1983年 | イタリア=ソ連合作 | ビスタ | カラー | 126分 | 原題：NOSTALGHIA | 日本語字幕：橋本克己 配給：ザジフィルムズ 宣伝協力：ブンクテ (C)

©1983 RAI-Radiotelevisione Italiana.LICENSED BY RAI COM S.p.A.-Roma-Italy. All Right Reserved.

✕ nostalgia4k

[www.zaziefilms.com/nostalghia4k/](http://www.zaziefilms.com/nostalghia4k/)